

## 中川村新たな学校づくり委員会第2回子ども部会まとめ（中学生）

### ○小学校課程の区切りについて

- ・卒業式で担任の先生と最後に歌ったりしたい人もいる。そういうイベントがなくなると悲しい。修了式みたいな6年間お疲れさまみたいな会があるといい。
- ・中学生になるときに、学校が新しく変わったり、新しい友達と出会ったり、ワクワク感があったから、なにか変化はあってほしい。例えば、人数が少ないと無理だけど、クラス替えがあれば変化とかもある。
- ・高校から新しく別の学校から来るとかで馴染めないのかなというのが大きくなる。クラス替えのような毎回友達が変わるといえるか、新しい人と出会うことはあった方がいい。

### ○小学校で印象に残っていることは

- ・臨海学習、修学旅行、運動会
- ・3，4年生のときに、学活の時間で大草城址公園にほぼ毎日行っていたが、すごく楽しかった。個々で遊んだり、みんなで鬼ごっこしたり。3，4年生の時は体を動かすことが多かった。時間が取れなかったりして5，6年生は大草城址公園へ行くことは少なくなり、6年生の時は数回だけだった。
- ・学校の外に出るとか、そういうところが楽しい。

### ○中学校で印象に残っていることは

- ・牧ヶ原祭、修学旅行
- ・フリーラーニング。とことん自分のやりたいことが追求できるのが楽しい。自分の好きなことばかりできる時間。

### ○こんな学校がいい

- ・お昼ごはんを自由に食べられる。場所がどこでもいいとか。外で食べてみたい。
- ・勉強以外の自由時間を作ってほしい。友達と一緒に遊んだりする時間が圧倒的に少ない。学校来たらほぼほぼ勉強。
- ・土日や連休も使える学習室みたいなものを作ってほしい。図書館とか椅子の数が足りず諦めて帰ることもある。今は放課後に文化センターで勉強している。

### ○牧ヶ原祭について

- ・1から9年生までだと生徒の集いとかは年齢が離れすぎるから難しい。どんな企画をやるのか考えるのが大変。

#### ○授業について

- ・先生の話聞くだけの授業は中学生だと15分で眠くなってしまう。自分たちでプリント解くとか、そういう方がやりやすい。先生だけの話はちょっとつまらない。
- ・わからないところがあったときに、先生もみんなを見なければいけないから来てくれるのに時間がかかってしまう。教えてくれる人がもう少し居たら聞きやすい。

#### ○自由進度学習について

- ・教科書とか見ながら友達と相談しながら進めてくのが多かった。どうしてもわからないところは先生に聞いた。
- ・先生が教えてくれた方が理解はしやすい。

#### ○関心を持った検討部会の意見について

- ・茶摘みができること。この辺でしかできないような行事だと思う。
- ・景色。陣馬形とか夜景とかがすごくきれい。
- ・コロナで村の行事も結構なくなったり、秋祭りがなくなったりしている。そういう行事がなくなっていくのは小学生とか大人が関わる上で残念だなと思う。
- ・中川しかできないこと、川で遊ぶとか、山とか、農業とかができたら楽しそう。
- ・どんちゃん祭りが楽しい。
- ・農作物がおいしいからブルーベリー狩りとかイチゴ狩りとかそういうのをいっぱい発信して、いろんな地域の小学生とか中学生でできたら楽しそう。

#### ○新たな学校への中学生の関わりについて

- ・個々のアンケートは絶対やってくれない人が出てくるので、時間をとって全校でやる。個人だと意見を出しづらい人がいるから、クラスとか学年とかで周りの人と話しながらやれば楽しいし友達の意見を聞いて何か思いつくこととかもある。
- ・全校の前で話すよりはアンケートの方が答えやすい。
- ・今の中学生は、新しい学校は自分とは関係ないと思っている人が割と多い。この委員をやるまでは、何年も後のことだから関係ないと思った。みんな関心がないから、新しい学校をより良くなるようにしたいというのを説明してアンケートを取らないと、適当な回答が増えてしまう。
- ・6時間目とかを使って、なぜ新しくするのかといった説明をした後にアンケートを取るのであれば、その時間だけで終わるので真剣に考えてくれると思う。